



## 「トゥレット症のより良い治療・支援を目指して」

日本小児神経学会が十分なエビデンスを踏まえたチック症の診療ガイドラインを完成しつつあること、研究への患者・市民参画の気運が高まっていてトゥレット症の治療・支援の充実に向けても重要と思われることなどから、最近の治療・支援に関する情報を、当事者やご家族、多職種の支援者などが共有できるようにしたいと思います。

小児神経科及び児童精神科を代表するお話に、トゥレット症の最近の治療のトピックスを加えて、参加者の皆様と一緒に多側面から検討を深めたいと思います。

協会会員をはじめとして、トゥレット症の当事者やご家族、様々な関係者の方々に多数ご参加いただければ幸いです。

**日時：**令和4年（2022年）5月15日（日）午後2時～4時

**場所：**①東京大学医学附属病院 南研究棟 鉄門臨床講堂

（〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1）

② ZOOMによるリモート参加

**参加費：**日本トゥレット協会会員・会員家族 **無料※**

**（※2022年度会費を納入された方）** 会員以外 2,000円

※会場にて参加の方①は事前申し込み不要です、直接会場までいらしてください。

※②ZOOMにてリモート参加をご希望の会員及び会員ご家族の方は「こくちーず」にアクセス（下記QRコード）して申し込みをお願い致します。5月13日までにお申し込みください。

※会員以外でZOOMにてリモート参加をご希望の方は下記協会アドレスにメールにてお申し込みください。メールでの返信で参加費の入金案内をお送りします。入金確認後にZOOM 参加用のご案内をメール配信いたします。5月8日までにお申し込みください。

詳細は当協会Webページ<https://tourette-japan.org>をご覧ください。

### 【プログラム】

司会：**金生由紀子**（東京大学大学院医学系研究科こころの発達医学分野）

2:00～2:30 「チック症に関する日本小児神経学会ガイドライン」

**山下裕史朗先生**（久留米大学 医学部小児科学講座）

2:30～3:00 「精神科・児童精神科でのトゥレット症の治療・支援の実際」

**岡田俊先生**（国立精神・神経医療研究センター知的・発達障害研究部）

3:00～3:30 「トゥレット症の新しい治療の試み」

**星野恭子先生**（昌仁醫修会 瀬川記念小児神経学クリニック）

3:30～4:00 ディスカッション及び**質疑応答（会場のみ）**

※今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、対面での開催ができなくなり、オンライン開催のみになる可能性があります。会場での開催の中止の場合は、ゴールデンウィーク明けに協会ホームページ、Twitter、Facebookにてお知らせいたします。必ずチェックしていただきますようお願い致します。

<問い合わせ先> 日本トゥレット協会事務局

✉[info@tourette-japan.org](mailto:info@tourette-japan.org)

主催：NPO法人日本トゥレット協会



【申込先QR】